

学校の教育目標

自ら学び、心豊かにたくましく生きる児童の育成

よく考える児童の育成
心豊かな児童の育成

安全・安心で
信頼される開かれた
学 校

元気でたくましい児童の育成
家庭・地域・関係機関との連携

協働

地域を誇りに思う子供を育てる
学校運営協議会

連携

地域と共に子供の
未来を創造する

地域を愛し、地域に
貢献する子供を育む

授業支援

子供が中心

学校支援

よく考える子
心豊かな子
元気でたくましい子

見守り育てる
あたたかい
地 域

心なごむ
楽しい
家 庭

地域行事への参加
異年齢の交流
子ども見守り活動

早寝・早起き・朝ご飯
家庭学習・読書の確立
お手伝い

地域活動支援

児童が安心して暮らせ、
学習できる地域をつくる

地域と共に清水の子供の未来を創造する

重点目標と具現策	1 よく考える児童の育成 (1) 基礎・基本の確実な定着を図る学習指導を推進する。 (2) 一人一人の児童の良さを生かし、「分かる・できる」が実感できる学習を展開する。 (3) 児童が表現する場の設定を工夫し、言葉の力を大切にした表現力の育成を図る。 (4) 授業評価の方法を工夫し、授業改善に努め、学力の向上を図る。 2 思いやりがあり、心豊かな児童の育成 (1) 視野を広げる体験活動や絆を深める異年齢集団活動（縦割り班）を積極的に取り入れ、仲間づくりに努める。 (2) 心に響く道德教育、一人一人を尊重する人権・同和教育、特別支援教育を推進する。 (3) 心を磨き、言葉の力を大切にした挨拶・対話、清掃、ボランティア活動を推進する。 (4) 一人一人に寄り添う温かい教育活動を行い、児童・保護者との信頼関係の確立に努めるとともに、相互理解のもとでの生徒指導を推進する。 3 元気でたくましい児童の育成 (1) 今よりも少し上を目指し、学んだことを進んで生かそうとする意欲や自信を持って取り組む姿勢の育成を図る。 (2) 健康・安全について、状況に応じて適切に判断し、行動できる能力を育成する。 (3) 教科体育、課外活動などを通して、体力の向上や個性の伸長に取り組む。 (4) 家庭・地域と連携し、健やかな心と体を育む基本的生活習慣や食育を推進する。
学校運営上の留意点	1 学校運営協議会を核として実施する様々な体験活動を通して、教師の業務支援や学校支援体制の構築を図る。 2 人的管理 (1) 教育公務員として自覚ある言動に努め、サービスの厳正を期する。 (2) 校務分掌に配慮し、職務内容の理解と責任ある職務遂行を図る。 (3) 教職員間の温かい人間関係の醸成と組織力の強化を図り、教職員の心身の健康とやりがいの向上に努める。 3 物的管理 (1) 施設・設備、備品の定期的な安全点検と早期修理に努め、事故防止を図る。 (2) 豊かな情操を育む教育環境の整備に努める。 (3) I C T機器の整備や有効活用 に努め、教育効果の向上や業務改善を図る。 4 事務管理 (1) 校務分掌の明確化・適正化・効率化を図り、学校全体で業務改善に努める。 (2) 文書の集中管理体制の徹底と情報漏洩防止に努める。 (3) 厳正な金銭の取り扱い、適正な会計処理を行うとともに定期的な監査を行う。
本校教育の特色と展開	1 6年生を中心とした縦割り班での活動や地域の自然を学ぶ学習、地域人材を生かした活動(地域学校協働活動)を通して、ふるさと「清水」の良さを発見し、体感する学習を実践していく。 また、各施設等との交流を通して、互いを思いやり協力し合う心を育む活動を展開していく。 2 令和7、8年度、金融経済教育の研究指定を受け、「よりよい生活を目指し、たくましく生きる児童の育成」のための教育活動を展開していく。 3 空き缶、古切手、一円玉募金等を通して、奉仕の精神を培っていく。